



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日
東

上場会社名 株式会社GSIクレオス 上場取引所
 コード番号 8101 URL <https://www.gsi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉永 直明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 小野 国広 (TEL) 03-5418-2122
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	146,194	11.6	2,881	57.5	2,999	67.8	2,019	14.2
2023年3月期	131,054	17.2	1,829	△8.9	1,787	△5.1	1,769	8.0

(注) 包括利益 2024年3月期 2,405百万円(9.1%) 2023年3月期 2,204百万円(7.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	164.64	—	7.6	4.1	2.0
2023年3月期	144.29	—	7.0	2.7	1.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △33百万円 2023年3月期 55百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	75,336	27,450	36.4	2,237.71
2023年3月期	69,412	25,929	37.4	2,114.55

(参考) 自己資本 2024年3月期 27,450百万円 2023年3月期 25,929百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	183	1,486	43	10,346
2023年3月期	△1,719	1,257	632	8,352

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	73.00	73.00	895	50.6	3.5
2024年3月期	—	0.00	—	83.00	83.00	1,018	50.4	3.8
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	90.00	90.00		50.2	

(注) 2024年3月期における1株当たり期末配当金については、82円00銭から83円00銭に変更しております。詳細については、本日(2024年5月15日)公表いたしました「剰余金の配当(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	2.6	3,100	7.6	3,100	3.4	2,200	8.9	179.36

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	12,629,942株	2023年3月期	12,629,942株
② 期末自己株式数	2024年3月期	362,832株	2023年3月期	367,565株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	12,265,763株	2023年3月期	12,260,615株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	78,049	14.6	1,912	108.9	1,396	18.4	683	△51.5
2023年3月期	68,088	25.4	915	△2.6	1,179	△9.2	1,409	△35.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	55.74		—					
2023年3月期	114.96		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	45,905	18,049	39.3	1,471.34
2023年3月期	45,170	18,524	41.0	1,510.66

(参考) 自己資本 2024年3月期 18,049百万円 2023年3月期 18,524百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. 個別財務諸表	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の概況

当期におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しやインバウンド需要を中心に景気回復の傾向にあるものの、円安の進行、中東情勢などの地政学リスクの高まり、米中貿易摩擦に加え中国経済の低迷などにより世界経済は依然として不安定であり、先行き不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、パーパス「次代の生活品質を高める 事業の創造者として 人びとの幸せを実現する」のもと、持続的な企業価値の向上にむけて、中期経営計画“GSI CONNECT 2024”に掲げる2つの挑戦「過去最高純利益の更新」、「資本市場からの信任度の向上」に取り組んでまいりました。

当期の業績につきましては、売上高は、前期比15,140百万円、11.6%増収の146,194百万円となり、売上総利益は、前期比2,130百万円、15.2%増益の16,151百万円となりました。営業利益は前期比1,051百万円、57.5%増益の2,881百万円、経常利益は、前期比1,211百万円、67.8%増益の2,999百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、事業の立ち上げに向けて経費先行の状況が続くアパレル電子商取引子会社において、今後の事業の見通しについて検討を行った結果、特別損失491百万円(のれんの減損損失)を計上いたしました。前期比250百万円、14.2%増益の2,019百万円となり、売上高、各利益ともに、前期業績を上回る結果となりました。

② セグメント別の概況

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<ファイバー>

インナー用機能糸・生地が取引が順調に推移し、レッグ用糸の取引が需要回復を背景に伸長したことなどから、売上高は前期比17.6%増収の81,415百万円となり、営業利益は前期比34.1%増益の478百万円となりました。

<アウター>

アパレル関連の取引が子会社をはじめ苦戦を強いられたものの、欧米向け生地の輸出取引が好調に推移したことなどから、売上高は前期比15.5%増収の20,764百万円となり、営業利益は前期比55.9%増益の932百万円となりました。

<インナー>

為替変動や原料高による販売価格の調整が進み、加えて個人消費の回復を背景にインナー・ソックス関連の取引が堅調に推移したことなどから、売上高は前期比2.3%増収の11,831百万円となり、営業利益は204百万円(前期は440百万円の営業損失)となりました。

<セミコンダクター>

半導体市場の長引く在庫調整や米国の対中半導体輸出規制の影響により中国の販売子会社の取引が減少したことなどから、売上高は前期比17.3%減収の8,947百万円となり、営業利益は前期比49.2%減益の410百万円となりました。

<ケミカル>

機能性樹脂・フィルムの取引および塗料原料の取引は、国内外の需要が堅調に推移したことなどから、売上高は前期比13.6%増収の12,918百万円となり、営業利益は前期比32.4%増益の664百万円となりました。

<ホビー&ライフ>

ホビー関連の取引が、主に海外の需要回復を背景に堅調に推移したものの、化粧品原料の取引が低調であったことなどから、売上高は前期比5.1%増収の5,346百万円となり、営業利益は前期比7.8%減益の576百万円となりました。

<マシナリー&イクイップメント>

産業機材の取引は、大型機械の受注が伸び悩んだことなどから、売上高は前期比0.8%減収の4,971百万円となったものの、機械装置販売に付随する受託加工サービスや理化学機器の販売が堅調に推移したことなどから、営業利益は前期比387.9%増益の299百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、売上債権の増加などにより、前期末比5,924百万円増加の75,336百万円となりました。

負債は、仕入債務の増加などにより、前期末比4,403百万円増加の47,886百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益による株主資本の増加などにより、前期末比1,520百万円増加の27,450百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、183百万円の収入(前年同期は1,719百万円の支出)となりました。主な要因は税金等調整前当期純利益の計上などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,486百万円の収入(前年同期は1,257百万円の収入)となりました。主な要因は有形固定資産の売却による収入などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、43百万円の収入(前年同期は632百万円の収入)となりました。主な要因は短期借入金の純増減額などによるものです。

これらに換算差額による増加額106百万円、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額174百万円を加味した結果、当期末における現金及び現金同等物の残高は前期末比1,993百万円増加の10,346百万円となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりです。

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	40.2	37.4	36.4
時価ベースの自己資本比率(%)	22.9	28.1	39.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	—	—	8,399.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	0.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により計算しております。

(注3) 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注5) 営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスの期につきましては、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオを記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、賃金上昇による個人消費の持ち直しやインバウンド需要を背景に国内では景気回復が期待されるものの、世界経済においては主要国の経済情勢による為替相場と金利の変動リスクをはじめ、中国経済の低迷や中東情勢等の地政学的要因による社会経済への影響など、依然として不安定な事業環境が続くことが予想されます。

このような状況下、中期経営計画“GSI CONNECT 2024”の最終年度にあたる次期の連結業績予想につきましては、引き続き、原材料および物流コストの上昇や人件費をはじめとする経費高を踏まえ、売上高150,000百万円、営業利益3,100百万円、経常利益3,100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,200百万円とし、売上高と親会社株主に帰属する当期純利益において、中期経営計画最終年度の目標を達成することを見込んでおります。

同計画を公表した2021年11月から事業環境は大きく変化しておりますが、グループ一丸となり、最終目標である「過去最高純利益の更新」の達成に向けて、引き続き収益の向上に取り組んでまいります。

(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要政策のひとつに位置付けており、安定的かつ継続的な利益還元の実施を基本方針としております。

当期の配当につきましては、中期経営計画に掲げる配当性向50%および連結業績や当社の資金状況などを総合的に勘案した上で、1株あたり前期比10.0円増となる83.0円の配当を実施させていただきます。これにより、配当性向は50.4%となります。

また、次期の配当につきましても上記の基本方針にもとづき、1株あたり90.0円の配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,352	10,346
受取手形	1,486	1,335
売掛金	31,798	34,920
電子記録債権	2,118	3,042
商品及び製品	10,179	11,859
仕掛品	1,041	1,117
原材料	164	180
その他	2,958	2,760
貸倒引当金	△450	△249
流動資産合計	57,650	65,313
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,250	1,957
減価償却累計額	△2,493	△1,576
建物及び構築物(純額)	756	381
機械装置及び運搬具	2,148	2,140
減価償却累計額	△2,122	△2,108
機械装置及び運搬具(純額)	26	31
工具、器具及び備品	411	454
減価償却累計額	△328	△337
工具、器具及び備品(純額)	82	116
土地	2,365	1,073
リース資産	1,016	871
減価償却累計額	△506	△448
リース資産(純額)	510	423
建設仮勘定	—	1
有形固定資産合計	3,741	2,026
無形固定資産		
のれん	379	313
リース資産	111	47
その他	140	163
無形固定資産合計	631	524
投資その他の資産		
投資有価証券	5,483	5,188
出資金	869	1,071
長期貸付金	7	9
繰延税金資産	97	107
退職給付に係る資産	420	570
その他	585	676
貸倒引当金	△74	△153
投資その他の資産合計	7,389	7,471
固定資産合計	11,761	10,023
資産合計	69,412	75,336

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,959	25,512
電子記録債務	—	1,409
短期借入金	12,821	14,268
1年内返済予定の長期借入金	83	595
リース債務	196	196
未払法人税等	341	453
契約負債	620	535
賞与引当金	486	503
役員賞与引当金	33	42
その他	2,914	3,118
流動負債合計	41,456	46,634
固定負債		
長期借入金	1,153	557
リース債務	381	267
繰延税金負債	411	335
退職給付に係る負債	72	82
資産除去債務	7	8
固定負債合計	2,026	1,251
負債合計	43,482	47,886
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	859	867
利益剰余金	15,377	16,502
自己株式	△287	△284
株主資本合計	23,135	24,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,725	1,436
繰延ヘッジ損益	△15	12
為替換算調整勘定	1,053	1,615
退職給付に係る調整累計額	31	114
その他の包括利益累計額合計	2,793	3,179
純資産合計	25,929	27,450
負債純資産合計	69,412	75,336

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	131,054	146,194
売上原価	117,033	130,043
売上総利益	14,020	16,151
販売費及び一般管理費		
物流費	1,366	1,495
販売諸掛	1,844	2,355
貸倒引当金繰入額	238	△141
役員報酬及び給料手当	2,821	3,142
従業員賞与	397	391
賞与引当金繰入額	471	488
役員賞与引当金繰入額	33	42
退職給付費用	92	117
雑給	748	779
減価償却費	323	349
その他	3,853	4,248
販売費及び一般管理費合計	12,190	13,269
営業利益	1,829	2,881
営業外収益		
受取利息	47	88
受取配当金	74	104
受取地代家賃	5	3
持分法による投資利益	143	—
為替差益	—	79
債務免除益	54	—
その他	140	133
営業外収益合計	466	409
営業外費用		
支払利息	197	214
持分法による投資損失	88	33
為替差損	157	—
その他	65	43
営業外費用合計	508	292
経常利益	1,787	2,999

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	113
投資有価証券売却益	906	—
出資金売却益	—	41
国庫補助金	25	—
事業譲渡益	—	165
特別利益合計	931	319
特別損失		
固定資産除却損	19	3
固定資産圧縮損	25	—
減損損失	61	491
本社移転費用	112	—
その他	—	8
特別損失合計	219	503
税金等調整前当期純利益	2,499	2,815
法人税、住民税及び事業税	868	789
法人税等調整額	△137	6
法人税等合計	730	796
当期純利益	1,769	2,019
親会社株主に帰属する当期純利益	1,769	2,019

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,769	2,019
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△201	△288
繰延ヘッジ損益	△32	28
為替換算調整勘定	757	562
退職給付に係る調整額	△88	83
その他の包括利益合計	435	385
包括利益	2,204	2,405
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,204	2,405

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,186	855	14,405	△291	22,154
当期変動額					
剰余金の配当			△796		△796
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,769		1,769
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		4		5	9
持分法の適用範囲の変動					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	4	972	4	981
当期末残高	7,186	859	15,377	△287	23,135

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,926	17	295	119	2,358	24,512
当期変動額						
剰余金の配当						△796
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,769
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						9
持分法の適用範囲の変動						—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△201	△32	757	△88	435	435
当期変動額合計	△201	△32	757	△88	435	1,416
当期末残高	1,725	△15	1,053	31	2,793	25,929

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,186	859	15,377	△287	23,135
当期変動額					
剰余金の配当			△895		△895
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,019		2,019
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		6		4	10
持分法の適用範囲の変動		1			1
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	8	1,124	2	1,135
当期末残高	7,186	867	16,502	△284	24,271

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,725	△15	1,053	31	2,793	25,929
当期変動額						
剰余金の配当						△895
親会社株主に帰属する 当期純利益						2,019
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						10
持分法の適用範囲の変動			6		6	8
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△288	28	555	83	378	378
当期変動額合計	△288	28	562	83	385	1,520
当期末残高	1,436	12	1,615	114	3,179	27,450

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,499	2,815
減価償却費	381	391
減損損失	61	491
のれん償却額	79	165
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	230	△140
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△54	△20
受取利息及び受取配当金	△122	△192
支払利息	197	214
為替差損益 (△は益)	5	△1
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△113
有形固定資産除却損	19	3
投資有価証券売却損益 (△は益)	△906	—
出資金売却損益 (△は益)	—	△41
事業譲渡損益 (△は益)	—	△165
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,663	△1,851
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,448	△1,295
その他の資産の増減額 (△は増加)	△382	218
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,895	353
その他の負債の増減額 (△は減少)	△647	△138
その他	△142	189
小計	△995	883
利息及び配当金の受取額	130	194
利息の支払額	△197	△214
法人税等の支払額	△657	△679
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,719	183
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△72	△149
有形固定資産の売却による収入	—	1,798
投資有価証券の取得による支出	△196	△148
投資有価証券の売却による収入	1,047	—
出資金の払込による支出	△25	△35
出資金の売却による収入	2	241
貸付けによる支出	△258	△12
貸付金の回収による収入	723	60
関係会社株式の取得による支出	—	△74
関係会社出資金の払込による支出	—	△426
事業譲渡による収入	—	165
その他	37	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,257	1,486

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,645	1,220
長期借入金の返済による支出	△90	△83
セール・アンド・リースバックによる収入	96	—
リース債務の返済による支出	△221	△196
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△796	△895
財務活動によるキャッシュ・フロー	632	43
現金及び現金同等物に係る換算差額	103	106
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	274	1,819
現金及び現金同等物の期首残高	8,078	8,352
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	174
現金及び現金同等物の期末残高	8,352	10,346

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

報告セグメントの内容は以下のとおりです。

報告セグメント	事業内容
ファイバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原糸、繊維原料の国内外販売、輸出入 ・ メディカル繊維原料・製品の製造加工、販売 など
アウター	<ul style="list-style-type: none"> ・ アパレル製品のOEM、ODM ・ テキスタイル・アパレル製品の卸売り、輸出入 ・ 自社ブランド製品の販売 など
インナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ インナー製品のOEM、ODM、販売、輸出入 ・ インナー用生地の開発、販売 ・ 自社ブランド製品の販売 など
セミコンダクター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最先端半導体製造装置用部材の輸出入 ・ 汎用性半導体部材の輸出入 ・ 半導体製造設備用の部材の輸出入 など
ケミカル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 塗料原料、その他化学品の輸出入 ・ 機能性プラスチック樹脂の輸入 ・ フィルムの国内販売 ・ カーボンナノチューブの開発・製造・販売 など
ホビー&ライフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホビー関連商材の国内・海外販売 ・ 化粧品原料の輸入、国内販売 ・ 健康食品の国内販売 など
マシナリー&イクイップメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業機械・理化学機器の輸入販売、メンテナンス ・ 複合材成形設備・材料の輸入販売 ・ 炭素繊維強化樹脂の開発・製造・販売 など

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント								調整額 (注1)	連結 財務諸表 計上額 (注2)
	ファイバ ー	アウター	インナー	セミコン ダクター	ケミカル	ホビー& ライフ	マシナリ ー&イク イップメ ント	計		
売上高										
外部顧客への売上高	69,218	17,981	11,567	10,818	11,370	5,088	5,008	131,054	—	131,054
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	—	34	—	4	33	145	230	△230	—
計	69,230	17,981	11,601	10,818	11,375	5,122	5,153	131,284	△230	131,054
セグメント損益	357	598	△440	807	502	625	61	2,512	△682	1,829
セグメント資産	30,277	7,090	6,305	5,090	6,262	5,246	1,883	62,157	7,255	69,412
その他の項目										
減価償却費	124	19	30	69	3	33	13	295	86	381
のれんの償却額	—	—	—	79	—	—	—	79	—	79
持分法適用会社への 投資額	—	—	285	41	—	—	—	327	—	327
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	229	53	22	233	1	4	0	545	102	647

(注) 1 セグメント損益の調整額△682百万円には、セグメント間取引消去111百万円、各報告セグメントに配分しない
 全社費用△793百万円が含まれております。

セグメント資産の調整額7,255百万円には、当社の現金及び預金、投資有価証券並びに管理部門に係る資産
 等7,301百万円及び報告セグメント間の債権の相殺消去等△46百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								調整額 (注1)	連結 財務諸表 計上額 (注2)
	ファイバ ー	アウター	インナー	セミコン ダクター	ケミカル	ホビー& ライフ	マシナリ ー&イク イップメ ント	計		
売上高										
外部顧客への売上高	81,415	20,764	11,831	8,947	12,918	5,346	4,971	146,194	—	146,194
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14	—	44	0	35	30	0	125	△125	—
計	81,429	20,764	11,875	8,948	12,954	5,376	4,971	146,319	△125	146,194
セグメント損益	478	932	204	410	664	576	299	3,568	△686	2,881
セグメント資産	35,429	8,490	7,033	6,598	8,198	3,293	2,474	71,518	3,817	75,336
その他の項目										
減価償却費	122	32	28	76	6	25	13	305	85	391
のれんの償却額	—	81	—	83	—	—	—	165	—	165
持分法適用会社への 投資額	—	—	351	—	—	—	—	351	—	351
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	88	40	27	27	0	1	20	206	86	292

(注) 1 セグメント損益の調整額△686百万円には、セグメント間取引消去142百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△829百万円が含まれております。

セグメント資産の調整額3,817百万円には、当社の現金及び預金、投資有価証券並びに管理部門に係る資産等7,266百万円及び報告セグメント間の債権の相殺消去等△3,448百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「アウター」において、当連結会計年度より株式会社SHAREを連結子会社化したことに伴い、のれん573百万円が発生しております。なお、当該のれんについては、当連結会計年度末において、期中償却後残高491百万円を全額減損処理し、特別損失に計上しております。

(参考) 海外売上高

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	アジア	米州	その他	計
I 海外売上高(百万円)	68,317	10,458	4,432	83,208
II 連結売上高(百万円)				131,054
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	52.1	8.0	3.4	63.5

- (注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。
 アジア……中国、香港
 米州 ……アメリカ、ブラジル
 その他……欧州
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	アジア	米州	その他	計
I 海外売上高(百万円)	81,139	10,513	5,445	97,099
II 連結売上高(百万円)				146,194
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	55.5	7.2	3.7	66.4

- (注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。
 アジア……中国、香港
 米州 ……アメリカ、ブラジル
 その他……欧州
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,114.55円	2,237.71円
1株当たり当期純利益金額	144.29円	164.64円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	1,769	2,019
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	1,769	2,019
期中平均株式数(千株)	12,260	12,265

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,419	6,800
受取手形	1,384	1,265
売掛金	13,647	14,156
電子記録債権	1,921	2,855
商品	5,661	6,073
仕掛品	1,014	1,088
関係会社短期貸付金	507	509
前渡金	292	152
未収入金	1,368	1,462
その他	176	104
貸倒引当金	△405	△250
流動資産合計	31,989	34,218
固定資産		
有形固定資産		
建物	500	128
機械及び装置	0	13
工具、器具及び備品	43	47
土地	2,048	774
リース資産	60	43
有形固定資産合計	2,654	1,008
無形固定資産		
リース資産	98	39
ソフトウェア	23	35
その他	22	22
無形固定資産合計	144	98
投資その他の資産		
投資有価証券	5,154	4,862
関係会社株式	2,815	2,717
出資金	34	58
関係会社出資金	1,601	1,942
関係会社長期貸付金	671	1,052
固定化営業債権	29	159
長期前払費用	8	6
前払年金費用	374	405
長期保証金	237	268
長期未収入金	60	564
その他	57	57
貸倒引当金	△663	△1,513
投資その他の資産合計	10,382	10,580
固定資産合計	13,181	11,687
資産合計	45,170	45,905

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,285	204
電子記録債務	—	1,373
買掛金	11,898	12,794
短期借入金	8,628	8,628
関係会社短期借入金	152	460
1年内返済予定の長期借入金	—	500
リース債務	30	30
未払金	1,290	1,146
未払法人税等	285	222
未払事業所税	9	8
未払費用	24	27
契約負債	344	397
預り金	913	878
賞与引当金	300	304
役員賞与引当金	33	42
その他	22	—
流動負債合計	25,218	27,019
固定負債		
長期借入金	1,000	500
リース債務	71	50
繰延税金負債	356	286
固定負債合計	1,427	836
負債合計	26,646	27,856
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金		
資本準備金	913	913
その他資本剰余金	4	10
資本剰余金合計	917	924
利益剰余金		
利益準備金	277	366
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	8,732	8,431
利益剰余金合計	9,009	8,798
自己株式	△287	△284
株主資本合計	16,826	16,623
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,713	1,412
繰延ヘッジ損益	△15	12
評価・換算差額等合計	1,697	1,425
純資産合計	18,524	18,049
負債純資産合計	45,170	45,905

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	68,088	78,049
売上原価	60,112	69,188
売上総利益	7,975	8,861
販売費及び一般管理費	7,060	6,948
営業利益	915	1,912
営業外収益		
受取利息	26	34
受取配当金	242	84
為替差益	22	55
経営指導料	149	141
その他	23	55
営業外収益合計	464	370
営業外費用		
支払利息	94	97
貸倒引当金繰入額	88	768
その他	17	20
営業外費用合計	200	887
経常利益	1,179	1,396
特別利益		
固定資産売却益	—	101
投資有価証券売却益	906	—
出資金売却益	—	2
特別利益合計	906	103
特別損失		
固定資産除却損	18	0
子会社株式評価損	—	165
本社移転費用	115	—
特別損失合計	134	166
税引前当期純利益	1,951	1,333
法人税、住民税及び事業税	691	599
法人税等調整額	△149	50
法人税等合計	542	650
当期純利益	1,409	683

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	7,186	913	—	913	197	8,199	8,396	△291	16,204
当期変動額									
剰余金の配当						△796	△796		△796
利益準備金の積立					79	△79	—		—
当期純利益						1,409	1,409		1,409
自己株式の取得								△0	△0
自己株式の処分			4	4				5	9
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	4	4	79	533	612	4	621
当期末残高	7,186	913	4	917	277	8,732	9,009	△287	16,826

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,918	17	1,936	18,140
当期変動額				
剰余金の配当				△796
利益準備金の積立				—
当期純利益				1,409
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				9
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△205	△32	△238	△238
当期変動額合計	△205	△32	△238	383
当期末残高	1,713	△15	1,697	18,524

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	7,186	913	4	917	277	8,732	9,009	△287	16,826
当期変動額									
剰余金の配当						△895	△895		△895
利益準備金の積立					89	△89	—		—
当期純利益						683	683		683
自己株式の取得								△1	△1
自己株式の処分			6	6				4	10
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	6	6	89	△300	△211	2	△202
当期末残高	7,186	913	10	924	366	8,431	8,798	△284	16,623

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,713	△15	1,697	18,524
当期変動額				
剰余金の配当				△895
利益準備金の積立				—
当期純利益				683
自己株式の取得				△1
自己株式の処分				10
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△300	28	△272	△272
当期変動額合計	△300	28	△272	△475
当期末残高	1,412	12	1,425	18,049